

平成25年度

消防委員会（第1回）会議結果

1 開催日時 平成25年6月24日（月）午後3時30分～5時15分

2 開催場所 赤坂消防署 多目的ホール

3 出席者

消防委員

宍倉 日出夫、平野 省二、大木 邦男、北崎 清志、豊田 いつ子、宮野 茂、
一鍬田 俊樹、朽木 茜、戸羽 幹夫、白岩 清

10名

消防本部

消防長（内田廣）、次長（小貫和雄）、予防課長（黒田効）、警防課長（佐藤一雄）
指揮指令課長（檜垣正吉）、成田消防署長（西山勝男）、赤坂消防署長（石井武志）
三里塚消防署長（根本眞司）、大栄消防署長（橋本善和）

9名

消防団

消防団長（村島義則）、副団長（湯浅雅明、岩立一郎）

3名

事務局

消防総務課長（大谷昌利）、総務課長補佐（大野勝也）、
総務課員（平山剛士、今 良彰）

4名

4 議事

議案第1号 委員長及び副委員長の選任について

仮議長である内田消防長より、委員長・副委員長の選任について各委員に諮ったところ、事務局一任との意見を受け、委員歴等を考慮し、平成19年度から委員に就いており前回委員長を務めている元成田市消防団長・宍倉氏を委員長に、同じく平成19年度から委員を務めており元成田市消防副団長である平野氏を副委員長に推薦する。委員全会一致により承認された。

報告第1号 消防救助技術千葉県大会結果について

別添資料に沿って結果報告を行った。

報告第2号 消防団120年・自治体消防65周年について

別添資料に沿って記念大会等について説明を行った。

報告第3号 各種表彰叙勲等受章者について

別添資料に沿って報告を行った。

報告第4号 平成25年度各課主要事業について

別添資料に基づいて各課長が報告を行った。報告後に委員から挙げた質問・意見及び回答については次のとおり。

消防総務課関係

《意見》

器具庫のホースポールはもう少し作業しやすい物への変更はできないのか。

《回答》

現在は電動式（12本掛け）と手動式（6本掛け）の2種類しかなく、新しいものが出たら検討してまいります。

《質問》

ロープの耐用年数は何年か。

《回答》

耐用年数は概ね10年となっております。各分団から交換の要望が出ておりますので、順次対応してまいります。

《質問》

点検時期は消防総務課から連絡をしているのか。

《回答》

特に行っておりませんが、毎年3月に実施している器具庫点検時に各部に伝えております。

《質問》

消防団車両整備事業について、車両に積載してある小型動力ポンプの他に小型動力ポンプがあるということなのか。

《回答》

車両と小型積載ポンプの購入が同時に行われていない部があり、平成14年に購入した小型動力ポンプ2機は耐用年数の点からもまだまだ使用可能ですので、古いものを更新し、平成14年の2機を他の部へ回して対応してまいります。

予防課関係

《質問》

住宅用火災警報器設置率はどれくらいか。

《回答》

全国設置率77.5%、千葉県71.7%、成田市78.3%、神崎町52.3%となり、消防本部管轄内では76.1%となります。

指揮指令課

《意見》

平成24年度第3回消防委員会で要望した「鎮火メール」の送信ですが、早速対応していただき、団員も喜んでおります。ありがとうございました。

その他

《意見》

各課主要事業報告に予算が添付されていれば、もっとわかり易かったのでは。

《回答》

工事関係の金額が記載されているとコンプライアンス条例に抵触する可能性がありますので、今回はあえて添付いたしませんでした。今後は公開できる範囲で対応してまいります。

5 その他

6月23日に開催された香取支部消防操法大会で神崎町消防団が小型ポンプの部

で優勝、大会8連覇を達成し、7月27日の千葉県消防操法大会への出場が決定した。また、6月30日に開催される印旛支部消防操法大会への出場チームと応援の集合・出発時間の連絡が行われた。

6 傍聴

- (1) 傍聴者
なし

7 次回開催日時 (予定)

平成25年12月